

基準値再設定のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、L型脂肪酸結合蛋白(L-FABP) [CLEIA]の基準値におきまして、試薬製造販売会社から、添付文書改訂のお知らせがございました。弊社といたしましては新規導入したばかりではございますが、これに準じ基準値の再設定をいたたくご案内申し上げます。

何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

敬白

記

■ 変更実施日 平成 27 年 10 月 16 日 (金) ご依頼分より

■ 変更項目および変更内容

項目コード No.	検査項目	変更箇所	新	現
3931	L型脂肪酸結合蛋白 (L-FABP) [CLEIA]	基準値	L-FABP クレアチニン換算値 8.4 以下 ($\mu\text{g/gCr}$)	L-FABP クレアチニン換算値 7.24 以下 ($\mu\text{g/gCr}$)

その他検査要項に変更はございません。

▼変更後の検査内容一覧

項目コード	検査項目	検体量 (mL)	容器	保存 (安定性)	所要 日数	実施料 判断料	検査方法	基準値 (単位)	備考
3931	L型脂肪酸結合蛋白 (L-FABP) [CLEIA]	部分尿 2.0	Y	冷蔵 (14日間)	2~4	210 ※1	CLEIA	L-FABP ク レアチニン換 算値 8.4 以下 ($\mu\text{g/gCr}$)	■ ■ ■ 凍結保存および他項目との重複依頼は避けてください。 酸性蓄尿は検査値に影響を及ぼす場合がありますので、避けてください。 室温保存ではデータ影響が認められるため、速やかに冷蔵保存にてご提出ください。

※1：尿・糞便検査等判断料

群馬臨床検査センター